



SPECIFICATION 【設定…全車】

●フロントスポイラー・カーボン(未塗装/塗装済)	¥55,650/¥58,800
●サイドステップ(未塗装/塗装済)	¥60,400/¥65,100
●リアハーフスポイラー(未塗装/塗装済)	¥46,200/¥56,700
●フロントグリル・カーボン(未塗装/塗装済)	¥39,900/¥43,050
●アイラインガーニッシュ(未塗装/塗装済)	¥15,750/¥21,000

ホイール/グノーシス・GS2 (F&R:18×7.5+50)
 タイヤ/ポテンザ・S001 (F&R:215/35R18)

TOMMYKAIRA
 求めたカ・タ・チが行き着いたのが
機能美というFORM

ライバルを寄せつけない怒濤のレーシングスタイルは健在

トミーカイラ・ジャパン



ONE & ONLY



足を置くかのような大胆な溝が刻まれたサイドステップ。シートをベースにシャープなラインが疾走感をアピールする



取材車の場合、カーボン仕様のフロントグリルとフロントスポイラーを装着。FRP製の価格は、フロントグリル(未塗装¥25,200/塗装済¥29,400)、フロントスポイラー(未塗装¥39,900/塗装済¥48,300)だ



続いてインサイト、プリウス用パーツをラインアップするが、そこにはスポーツ系とハイブリットの垣根はない。すべてホンモノ指向の機能性最優先の味付けだ。このインサイトに用意されたエアロプログラムはサーキットでも通用するレシーなデザイン。カナード風の処理を施した大型のフロントスポイラーによってインサイトの顔つきは大きく変貌してい

ことなかだわった。そして車種に合わせた効率的なレイアウトを採用するセイレーンシリーズのマフラーも手抜きはない。インサイトに用意したのは右側2本出しと左右4本出しの2種類。ハイブリットエンジンにマッチしたサイレンサー内部構造を採用したこと、心地良いサウンドを伴って低速域からのスムーズな吹き上がりを実現。

注目ッ!! d(-~*)



まだまだ続々とニューパーツ開発中!!

このLEDリアエンブレムをはじめ、サイドステップ、リアハーフスポイラーのカーボン仕様、リクライニングスポーツシートなど、魅力的なパーツを鋭意制作中だ。リリースが待ち遠しいよね。

取材車は、オールステンレス製の70x95φオーバルデザインのトミーカイラセイレーンハイパフォーマンスエキゾーストシステム/4本出し(¥110,250)を装着。その他にセ2本出し(¥71,400)と4本出しスライト(¥126,000)を設定



鍛え抜かれたアスリートの内面のような、官能的なリアハーフスポイラー。緻密なディテールによる機能美の極みだ

走りをサポートするために必要不可欠なフロントブレーキディスクパット(¥12,600)をラインアップ



ANOTHER

インテリアのアイテムとして同社からは、フロアマット(¥29,400)をラインアップ。色は、ブルー/ブラック、レッド/ブラック、ブラック/ブラックの3色。その他に、SPORTECフロアマット(¥47,250)も用意する。



コクピットの足下にもトミーカイラ

フットワーク強化のため、ローダウンスプリング(¥37,800)とスーパースポーツサスペンションキット(¥239,400)の2種類を用意。ダウンサイズは前後ともに-35mm。車高調KITの減衰力調整は前後ともに6段階



チューニングパーツも見逃すなっ!!